メトホルミン塩酸塩錠MT「トーワ」をのむときに気をつけること

こどもの患者さん向け指導せん
（保護者の方とお読みください）

このおくすりについて

●血糖値を下げるおくすりです。

乳酸アシドーシスという副作用をおこさないために

●熱があるとき、下痢（げり）や嘔吐（おうと）があるとき、食欲がなく食べられないときは、このおくすりをのむのをいったんやめてお医者さんまたは薬剤師さんに相談しましょう。
●脱水を予防するため、適度に水分を取りましょう。

【保護者の方へ】

●まれに乳酸アシドーシスという治療が必要な副作用が起こることがあります。
乳酸アシドーシスは、血中の乳酸が異常に増えすぎ、血液が酸性になった状態です。
症状は、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、筋肉痛、呼吸が苦しいなどです。
これらの症状がみられたときは、すぐに医療機関を受診してください。

●腎臓、肝臓、心臓や肺に病気のある場合や、脱水状態、感染症では乳酸アシドーシスが起きやすくなります。
発熱、下痢、嘔吐、食欲がなく食事がとれないとき（シックデイ）は、脱水を起こすことがありますので、この薬を飲むのをいったんやめて、医師または薬剤師に相談してください。

●次のときには、この薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。
・手術を受けるとき
・ヨード造影剤を使う検査や治療（造影CT、尿路造影、血管造影など）を受けるとき
・他の医師から薬を処方してもらうときや、薬局などで他の薬を購入するとき

裏面もお読みください。

低血糖に注意しましょう

- 血糖値が低くなりすぎると、強い空腹感、力のぬけた感じ、冷や汗、手足のふるえ、頭痛などの低血糖症状が起きることがあります。
  その場合はすぐに砂糖やブドウ糖をとりましょう。砂糖とブドウ糖のどちらをとるのがよいかはお医者さんまたは薬剤師さんにききましょう。
- 高くて不安定なところにいるとき、自転車に乗っているときなどは特に上のような症状に気を付けましょう。

【保護者の方へ】

- 上のような症状がみられたり、「ボーッとしている、うとうとしている、ろれつが回らない」などの様子に気づいたときには、すぐに砂糖やブドウ糖などをとらせてください。
- α-グルコシダーゼ阻害薬（ボグリボース、ミグリトール、アカルボース）を飲んでいる場合には、砂糖ではなくブドウ糖をとる必要がありますので、あらかじめ医師または薬剤師に確認してください。
- 砂糖やブドウ糖をとれば通常5分以内に症状は改善しますが、よくならないときや「意識がなくなる、けいれんを起こす」などの場合には、すぐに医療機関を受診してください。

おくすりののみかた

- お医者さんまたは薬剤師さんの指示通りにのんでください。
- のむのを忘れてしまったら、1回とばして次の時間に1回分をのみましょう。2回分を一度にのんではいけません。

施設名

東和薬品株式会社

2025年1月改訂（C-3）
DC-005041_01